

【第35回全国社会人剣道優勝大会 実施要項の送付・競技規定の変更について】

第35回全国社会人剣道優勝大会

実行委員長 小林大輔

各地区代表者・指導者の皆様

今大会の実施要項がまとまりましたので、添付の通り送付いたします。
内容をご確認いただき、各地区・道場内での周知およびエントリーのご準備をお願い申し上げます。

今年度大会より「競技規定および注意事項」にいくつかの重要な変更点がございます。社会人大会という舞台の特性を鑑み、皆様に納得していただき、より深い鍛錬の場としていただくための意図も含め、以下に変更のポイントをご説明いたします。ご一読いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【主な変更点と変更の背景・目的】

指定法形制度：自由選択制を廃止、指定法形での競技実施といたします。

・制の法形競技：天制の法形

・命の法形競技（有段者の部）：活命の法形

※一般はこれまで通り、本年は「掬」の年のため、掬体・掬陰にて実施。

背景と目的：仕事や家庭と様々な事と両立しながら武の道を志す参加者が集う「社会人大会」だからこそ、「一つの法形をじっくりと、深く修練していただくこと」に価値を置きたいと考えております。指定法形は毎年変更していく予定です。長年かけて様々な法形を一つずつ丁寧に鍛錬し、積み重ねていく契機としていただければ幸いです。

個人法形競技の出場制限（1種目まで）

個人法形競技への出場は「1種目まで」とし、複数の個人法形競技への重複出場は不可となります（実戦1種目・法形1種目の計2種目が上限となります）。

背景と目的：1つの種目に集中して最高のパフォーマンスを発揮していただくこと、また大会運営のスムーズな進行へのご協力をお願いいたします。

※その他の点も含め、変更部分は青塗りにて記しております。

ご確認のほどよろしくお願いいたします。

競技内容：

	競技	構成	競技規定	出場資格
3	男子個人法形競技	男子	指定法形：掬体の法形のみ	初段以上
4	女子個人法形競技	女子	指定法形：掬陰の法形のみ	初段以上
6	命の法形競技（有段者の部）	男女同一	指定法形：活命の法形のみ	初段以上
7	制の法形競技	男女同一	指定法形：天制の法形のみ	初段以上
12	団体法形競技	1チーム5名 男女混合可	剣道の法形から選択	5級以上
13	団体展開競技	1チーム6名 男女混合可	剣道ルールブックに基づき実施	5級以上

【注意事項】

※3 個人法形競技への出場は1種目までとし、複数の個人法形競技への出場は不可とする。

☞※昨年までは個人複数可

※8 団体競技の出場数は1地区2チームを上限としてください。

☞※昨年までは上限3チーム

チーム名は「地区名」とします。※同一地区内で複数ある場合はA・Bで分けること

☞※昨年までは道場名可

【出場制限】 個人競技への参加は実戦・法形 各1種目ずつのみを上限とする。